

■東部経済回廊(EEC)開発視察レポート■□

こんにちは。島根・ビジネスサポート・オフィスの佐藤です。

7月19日、タイ工業省産業振興局とジェットロバンコクの主催による「東部経済回廊視察ツアー」に参加してきました。この視察は、タイ政府による長期経済開発計画「タイランド4.0」の中で最も重点を置かれている「東部経済回廊構想」を、今後官民連携（PPP）で実現していくための情報共有の一環として実施されました。

まずは、「タイランド4.0」と「東部経済回廊」について簡単に説明させていただきます。

◆「タイランド4.0」とは、タイの過去の経済社会発展を3段階に定義し、タイが直面する「中進国のわな」脱却へ向け、今後目指すべき目標を第4段階（4.0）として示したものです。

第1段階（1.0）・・・農村社会、家内工業中心の、いわば工業化以前

第2段階（2.0）・・・第二次大戦後の天然資源や安価な労働力を活用した軽工業の時代

第3段階（3.0）・・・外資企業の進出をテコにした重化学工業中心の1980年代後半から現在

第4段階（4.0）・・・今後20年間（2036年迄）でタイ政府が目指す「タイランド4.0」。「イノベーション」、「生産性」、「サービス貿易」をキーワードとし、持続可能で高付加価値を創造できる経済社会。

※タイランド4.0がターゲットとする10の産業については、オフィス便り Vol.31「タイの産業開発戦略」をご参照ください。

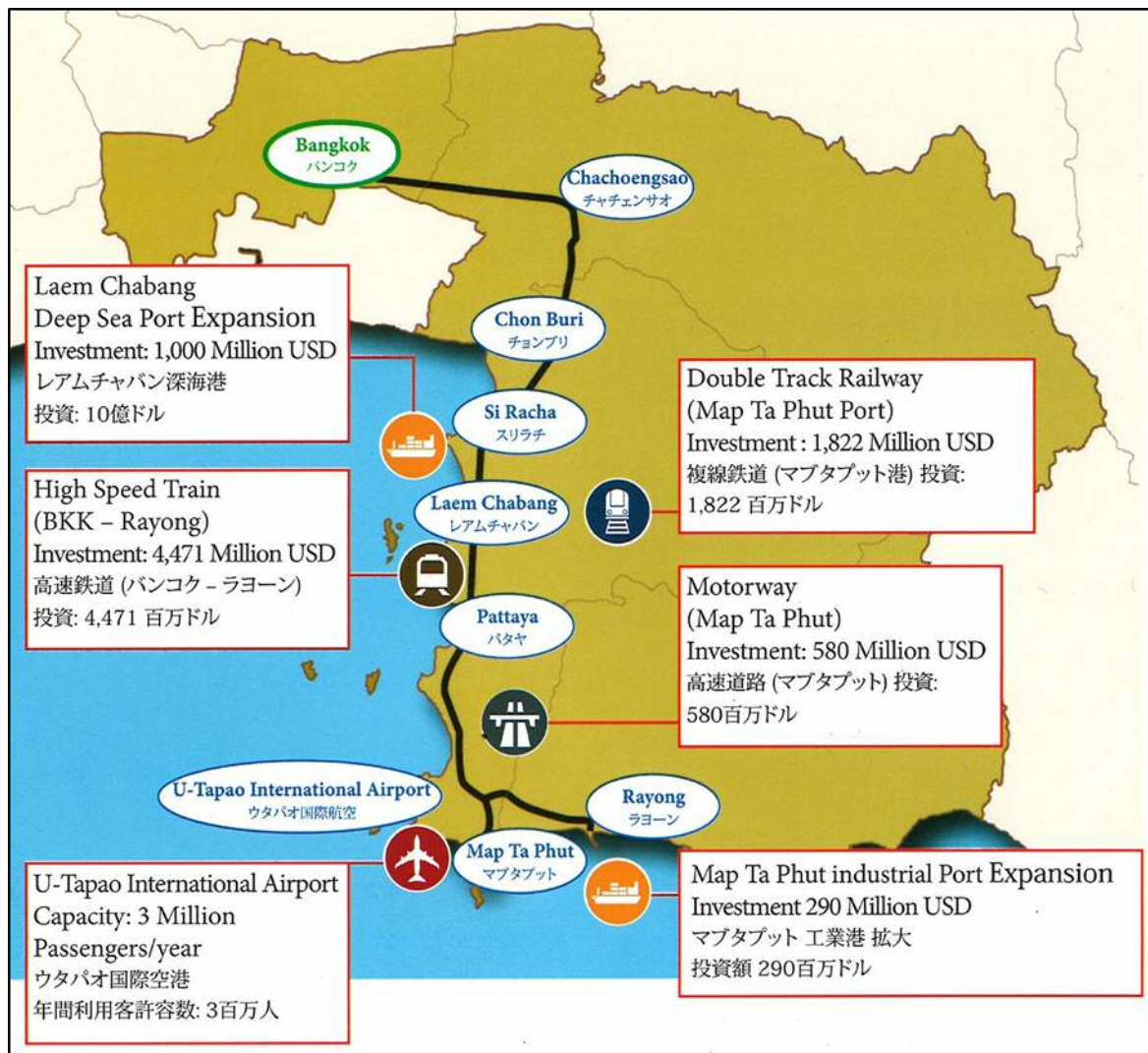
◆「東部経済回廊（Eastern Economic Corridor の略、以下 EEC）」について

タイランド4.0の成功のカギを握る政策として、タイ政府が最優先で取り組んでいる開発計画です。EECはチャチュンサオ、チョンブリ、ラヨーンというタイ東部3県を投資優遇地とした経済特区に指定することで2017年2月に始動しました。2017年中に、①ウタパオ空港の拡充、②レムチャパン港の開発、③空港間の東部高速鉄道の敷設、④電気産業といった特定産業のトップ企業の誘致、⑤都市開発という、5つのプロジェクトの開始が予定されています。

タイ政府は、この経済特区にあたる3県に、バイオや自動車、電子、航空、医療といったハイテク産業を誘致し、ターゲットとなる産業に対しては法人税や個人所得税など税制面での奨励策に加え、人材育成や研究開発などに対する支援、利便性向上のためのワンストップサービスの設置、入札開始から建設プロジェクト承認までの手続きを高速化するファストトラック制度といった奨励策も整備することも表明しています。

今回行われたEEC視察ツアーでは、上記の年内に開始されるプロジェクトのうち①②に該当する、ラヨーン県にあるウタパオ空港と、チョンブリー県にあるレムチャパン港の二箇所を回るスケジュールで、ジェットロバンコクの職員、在タイ日本大使館の職員、タイ工業省産業振興局の職員、タイ工業所とMOU（協力覚書）を締結している各自治体の担当者が参加しました。

東部経済回廊(EEC)インフラ整備計画



(引用：タイ工業省資料)

【ウタパオ国際空港視察】

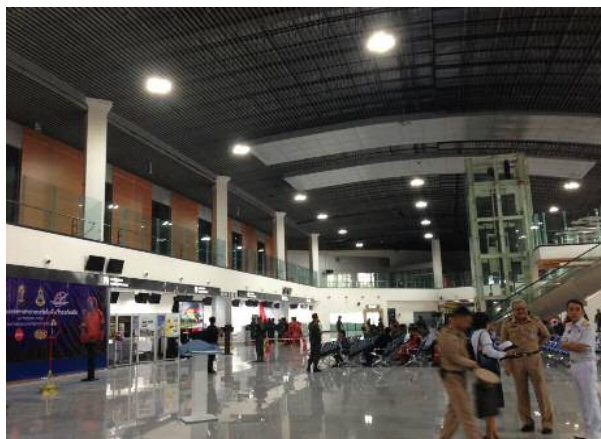
ウタパオ空港では、ウタパオ国際空港 Warapol 所長と、タイ工業省産業振興局 Pasu 局長、ジェットロバンコクの三又所長からの挨拶があり、EEC 構想実現のためのインフラ整備、産業高度化、投資奨励制度等についてブリーフィングが行われました。バンコクから車で 160km の距離に位置するウタパオ国際空港は、以前はタイ海軍航空隊やアメリカ軍の基地として利用されていましたが、現在では商業用としても利用されてる官民両用の空港です。国内線ではタイの主要な観光地、国際線では中国、マレーシア、シンガポール、ロシアの 15 都市へチャーター便を運航しています。空港の半径 50Km 以内には 20 以上の工業団地が集積し、30 ~40Km 圏内にはレムチャバン、サタヒップ、マブタブットという 3 つの港を有する優れた立地にあることから、スピーディー且つローコストな物流ラインの形成に欠かすことのできない、EEC 開発の重要な拠点として位置付けられています。また、アメリカ海軍の保養地として栄えた世界的なビーチリゾート、パタヤから車で一時間の距離にあり、観光産業にも貢献すると見られてい

2017年7月

ます。タイ政府は総額 2,000 億バーツ（約 6,400 億円）を投じ、5 年後までに旅客収容能力を年間 1,500 万人、15 年後までには 6,000 万人まで増やすことを目指し、短期でスワンナプーム - ドンムアンに次ぐ、タイ第 3 の主要空港に育てる計画です。また、今後は第 2 滑走路を建設し、同空港の周辺を航空産業の集積地とする予定で、航空機の保守・点検・修理（MRO）センターや人材開発センター、保税地域なども整備されていく予定です。



ブリーフィングの様子



ウタパオ空港



タイ航空航空機整備場

【レムチャバン深海港視察】

レムチャバン港視察では、レムチャバン工業団地 Satit 副代表と、レムチャバン深海港開発オフィス代表より、EEC 構想におけるレムチャバン港開発についてのブリーフィングが行われました。



ブリーフィングの様子

レムチャバン港はバンコクから南東 130Km の場所に位置する 1991 年に開港された国内最大の貨物取扱量を誇る商業港です。深海港のため大型コンテナ船が入港できることから、河川港であるバンコク港に替わって急速な発展を遂げてきました。タイ国内からの完成自動車輸出の約 98%（2016 年は 126 万台の輸出入、うち輸入は 6 万台のみ）がレムチャバン港において取扱われており、極めて重要な物流の拠点です。港の所有権は国にあります。ターミナルは全て民間の委託で運営されています。

レムチャバン港では現在、水深 14m のフェーズ I（一般貨物と自動車の出荷。400 万 TEU）と水深 16m のフェーズ II（コンテナ貨物の出荷。700 万 TEU）が利用されていますが、EEC 構想によるインフラ整備で、8 年後に向けて水深 18m のフェーズ III（800 万 TEU）を利用可能とするため、環境への影響を調査している段階。第 III フェーズが完成すれば、レムチャバン港全体で取扱貨物量が 1,880 万 TEU まで増強される見込みです。

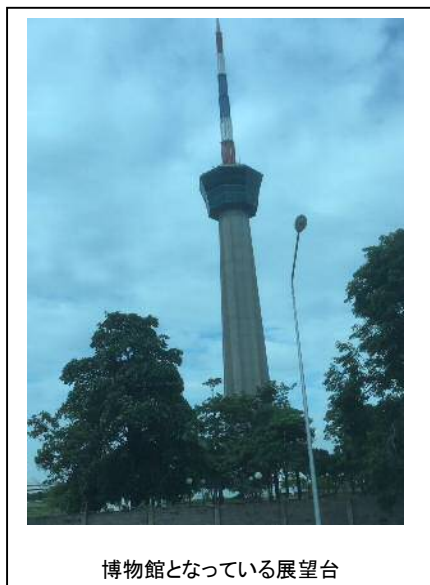
また、港から内陸までの陸路輸送を、鉄道とトラックを上手く連動させバンコクまで運ぶ（従来はトラック輸送に依存）「Seamless Operation」も来年からの運用開始が待たれます。



コンテナターミナルのガントリークレーン



出荷前のエックポイントに並ぶトラック



世界トップ10に入る港を目指し、レムチャバン港の拡張計画には880億バーツが投資される見込みです。

今回の視察において、タイ工業省産業振興局からは、現在タイ政府が最も力を入れているこの東部経済回廊（EEC）構想を実現するためには、民間からの投資が不可欠であり、何より、タイにおいて直接投資の金額・件数ともに全体の約4割を占めている最大のパートナーである日本からの協力に、強く期待していることが述べられました。また、日本企業とのEEC政策に関する情報共有のため、9月11～13日に、日本より大規模なタイ経済ミッション団（500名を予定）を呼び込む計画があることについても触れられました。

タイの産業振興において最も重要とされる施策なだけに、今後の進捗と動向について注目する必要があるかと思われます。

☆☆タイから便り☆☆

～「タイでは上品？下品？」～

こんにちは。島根・ビジネスサポート・オフィスのタイ人スタッフ、ビューです。
私が日本人の友人と夕食をとっていた時、テーブルの真ん中にある料理をお箸で直接口に運んだ瞬間、友達から「それは上品な食べ方ではありませんよ。」と注意されました。何のことだか理解できないでいる私に、「料理を取ってから、まずは自分のお皿に一旦置いて食べるのが上品ですよ。」と教えてくれました。日本の文化とタイの文化には違いがあります。日本人とタイ人の考え方にも違うところがあります。今回はタイ人にとって上品に見える所作についてお伝えしたいと思います。

まず、タイではお椀から直接スープを飲むことは正しいマナーとは言えません。日本では味噌汁を飲む際、お椀から直接啜るのが基本かと思えます。しかし、タイ人はスープを飲む際は必ずスプーンで掬って飲みます。日本食はタイでも一般的ですが、タイ人は皆、味噌汁をスプーンを使って飲んでいきます。それから、タイでは食事をする時に音を出すのもマナー違反です。ラーメンなどの麺料理を食べる時でも、多くのタイ人が箸で麺を一旦スプーンに取り、スプーンから口へ運びます。そうすれば、麺を啜る音を出さず、汁も飛ばさずに食べることができるからです。また、飲み物を飲むときは缶ジュースでもストローを使って飲むのが上品に見られます。所作の美しさ以外にも理由があります。缶や瓶に口を付けると、飲み口が汚れていた場合にお腹を壊してしまうので、衛生のためでもあります。また、女性の場合は口紅が取れないよう、ストローを使って飲む人が多いです。

更に挙げますと、タイ人女性はバイクタクシーの後部座席に乗る際、横向きで座ります。外

2017年7月



バイクタクシーに乗るタイ人女性

国人がその乗り方を見ると、危なく感じるかもしれませんが、タイ人にとっては、バイクタクシーに乗る女性（特にスカート履いている人）は両足を揃え、横向き座りで乗るのが当たり間です。優雅で上品だと思っています。男性はズボン履いているので、横向き座りではなく、後部座席に跨ります。

国や文化が異なることで正しい所作が変わってきます。面白いと思うこともあれば、不自由さや違和感を覚えることもあります。異文化を理解するため、お互いに異なる習慣を勉強していきましょう！

島根・ビジネスサポート・オフィス Shimane Business Support Office(Bangkok)

担当；佐藤 揺 Tayuta Sato

Address :1 Glas Haus Building, 12 FL., Room 1202/D, Soi Sukhumvit 25,
Sukhumvit Rd., Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok 10110

Tel :+66-(0)-2-261-10588

Mobile :+66-(0)-89-200-7763

Mail : shimane-bizsup@aapth.com

お気軽にご連絡ください。

当拠点の運営法人（島根県より業務委託）

■アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社 <http://www.aapjp.com/index.html>

タイを中心に、ベトナム・インドネシア・インドにて主に日系中堅・中小企業様のアセアン進出や進出後の会計税務法務を中心とした運営支援業務を行っております。

▶ タイ経済指標

項目	単位	2014	2015	2016	2017
GDP 成長率	前年比ベ(%)	0.9	2.8	3.2	3.3(1~3月)
人口*	千人	67,065	67,293	67,506	67,590(5月)
労働者の数*	千人	38,963	39,165	37,792	37,978(5月)
失業率**	%	0.84	0.89	0.99	1.23(5月)
最低賃金*	バンコク	300	300	300	310(7月)
	チョンブリー	300	300	300	308(7月)
	アユタヤー	300	300	300	308(7月)
	ラヨーン	300	300	300	308(7月)
賃金:全国製造業の平均	バーツ	12,074	12,305	12,402	12,205(5月)
インフレ率**	前年比ベ(%)	1.90	▲0.90	0.19	0.67(6月)
中央銀行政策金利*	%	2.00	1.50	1.50	1.50(6月)
普通貯金率**	%	0.59	0.56	0.47	0.47(6月)
ローン金利(MLR)**	%	6.96	6.75	6.47	6.39(6月)
SET 指数*	1975年:100	1,497.7	1,288.0	1,542.9	1,574.74(6月)
バーツ/100円**	バーツ	30.77	28.31	32.53	30.90(6月)
バーツ/米ドル**	バーツ	32.48	34.25	35.30	34.71(6月)
円/米ドル**	円	105.84	121.0	108.8	112.3(6月)
車販売台数(1月からの累計)	台数	884,346	795,905	765,593	425,171(6月)
BOI 認可プロジェクト	件数	1,662	2,237	1,688	590(6月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億バーツ	729.4	809.4	861.3	341.3(6月)

*期末、**平均